

プログラミングフェス2016(仮)の開催【NASAハッカソン熊本2016(仮)との同時開催】

プログラミング教育の普及・促進

- 子供達へテクノロジーで挑戦する楽しさを見せる。
 - ・プログラミング体験スクール体験
 - ・レゴのロボット教室体験
 - ・高専からNHKロボットコンテストBest4作品を稼働してもらう。
- 教育機関との連携に
- プログラミング教育活動団体との連携
- 熊本から世界へ宇宙へ挑戦する姿を提示。

商店街や地域の賑わいに

- 商店街との連携
 - ・子供達のお店屋さんごっこに、実際に商用で使われている電子スタンプを使って、本格的な「ごっこ遊び」をする等
- お祭りのイベント
 - ※専門分野に興味が無い人達にも訴求。
 - ・熊本県内のテレビ局の番組アプリをてがける企業からの提供で、子供達が会場で遊べる電子紙相撲対戦を行う。

アイデアを形にする！創業のチカラになる

- プロと一緒にアイデアのブラッシュアップするワークショップ
 - ・課題についての解決アイデアを発想！
 - ・アイデアを整理し、昇華しブラッシュアップ！
 - SCB(地域コミュニティブランド)での連携を活かす
 - ・起業塾との連携で、創業スキルを学ぶ人財の発掘へ繋げる。
- ※Facebook社の「いいね」ボタンは、Facebook内で開催されたハッカソンイベントから誕生したものです。それに負けないアイデアが生まれ、ビジネスに繋げることも可能です。

NASAハッカソン熊本2016(仮)の開催

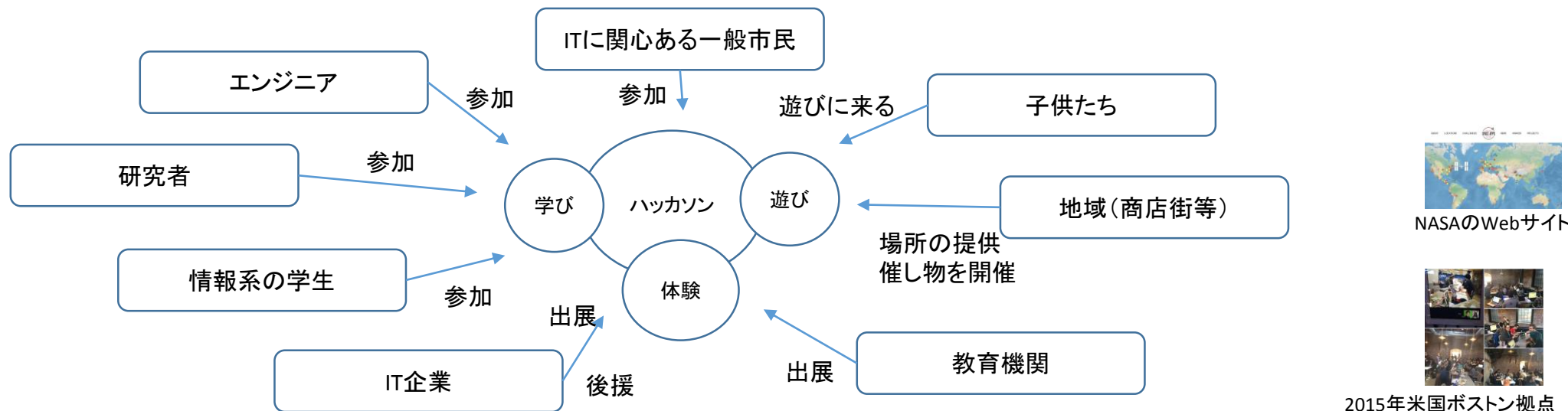
事務局:SCB アプリীগ (AppLEAGUE)の【URL】<http://appleague.jp/>



- 2016年4月 NASA正式拠点として、SCB放送局新市街スタジオを会場にハッカソンを開催します。NASAハッカソンへの熊本からの挑戦を柱として、エンジニア、研究者、企業、そして一般市民が集結し、科学技術を楽しめるお祭りイベントを想定しています。
- NASハッカソン(ISAC)の概要

NASA(及びJAXA)から提供されるオープンデータ等を利用して、科学者・技術者・一般市民がアプリやグッズを開発するハッカソンです。(昨年は133拠点、13,927名が参加)世界中の各拠点から2作品が拠点代表作品として提出され、NASAの運営本部で審査されます。

【URL】<https://2015.spaceappschallenge.org/>



2015年米国ポストン拠点

- 将来の展望

IT技術者をめざす子供達の目標になるようなイベントに育てます。また、このイベントをきっかけに「IT技術者」「研究者」「IT技術者を志す若者」のコミュニティを更に醸成させ、様々な地域活動へ積極的に関わります。(熊本県内の各自治体と連携した課題解決のためのハッカソンの開催、県内の第一次産業、第二次産業と連携したハッカソン、IT技術に関心のある一般市民へのセミナー開催など。)

SCBアプリীগの実績(ハッカソンに関するモノ)

- 実績

2015年4月。NASAハッカソン(ISAC)へ“ポストン拠点”と連携し、熊本の研究者・エンジニアと共に熊本のSCB放送局新市街スタジオから参加。「熊本+ポストンのMixチーム」を結成し作品を作成し、その作品が見事ポストン拠点代表になりました。

<http://conceptlab.jp/news.html>
<http://appleague.jp/kumamoto-top>
- 後援企業・団体

熊本県情報サービス産業協会、熊本都市圏協議会、東京熊本県人会、熊本高等専門学校、崇城大学星合研究室、KAB、くまもと経済、熊本日日新聞、日本IBM、株式会社モバイルファクトリー、株式会社PRIME 他



- 前回(2015年)NASAハッカソンから生まれたもの

NASAハッカソンをきっかけに、「エンジニア・研究者」の地域活動が活発化しました。

【阿蘇の雲海予報】うんかいったー (<https://twitter.com/unkaitter>)
ハッカソンで生まれたアイデアから、熊本県内の研究者とエンジニアが開発。



【熊本県湯前町主催のハッカソン】
町の課題を解決をテーマにした市民参加によるハッカソン。その運営を支援させていただきました。



IoT機器メーカーと連携したハッカソン、熊大生と連携した自転車マナー向上ハッカソン



実行委員会の立ち上げ

前年(2015年)よりも規模拡大、内容充実のため実行委員会を立ち上げることにいたしました。アプリীগは事務局として実務を担当します。

- 実行委員会立ち上げの狙い

一般市民と一緒に盛り上げられるイベントとし、地域の活性化に貢献するためには、規模の拡大と内容の充実が不可欠です。これらをスムーズに行うために、実行委員会を立ち上げ賛同いただける皆さま方にお力添えをいただきたいと思います。

ハッカソンとは

参加者がコンピュータ開発技術とアイデアでモノ(サービス)を1日で開発するイベントです。(米IT業界発祥)

ハック (hack) + マラソン (marathon) = ハッカソン (hackathon)

